

<感想>2012年8月19日から23日まで韓国の済州特別自治道の ICC JEJU で開催された IAHR-APD 2012 に参加しました。私は河川流量と河川の水の流れの抵抗について粒子フィルターを用いた同時に推定する手法について8月21日に発表して、国際的な専門家と積極的に議論することができました。そこでいただいた質問やコメントをもとにさらに研究を進めました。その結果は今年の水工学論文集（Journal of Japan Society of Civil Engineering）に論文を投稿する予定です。また、学会を通じて様々な研究の発表を傾聴して、次の研究計画の参考することができました。

京土会の支援をいただき、今回貴重な経験を積むことができ、ご支援いただいたことにとても感謝しています。